

# KOBE PORT TOWER 60th

×

# KOBE SHOIN



神戸松蔭女子学院大学 人間科学部  
ファッション・ハウジングデザイン学科  
米原ゼミ 2021-2023

## 神戸ポートタワー 60th × KOBE SHOIN デザイン活用プロジェクト 2021-2023

### ■ポートタワーの造形原理を学び、身近なデザインに応用する

神戸のシンボルとして広く愛されている神戸ポートタワーは、2023年に60周年を迎えました。現在、閉館して大規模な改修工事が行われており、来年のリニューアル・オープンへの期待が高まっています。

この機会に私たちは神戸ポートタワーについて学び、様々な魅力を知りたいと思いました。特にその曲線美に着目すると、下から上まで通った、直線からなるV字型（あるいはX字型）を16組、少し傾けて、円周状に配置したシンプルな形を基本として構成されており、一葉双曲面（鼓型）という合理的で優れた造形性を持つことがわかりました。

しかしそのような造形原理・特徴については、一般的にはあまり認識されおらず、ポートタワーをモチーフにしたイラストやグッズはたくさんありますが、現状では不正確なものばかりで、この優れた造形性を活かしていないということもわかりました。

そこで、私たちはこの形をより身近なデザインに応用し、活用することを目標に、作品制作と提案活動を行うことにしました。

### ■様々なミニポートタワーで神戸の街を彩り、活気づける

2021年度には3年生が各自、家具や照明器具、雑貨など、身近に楽しめるものを具体的にデザイン。3Dパースで表現し、提案をまとめました。このうち2名は、その後卒業研究のテーマとして、3Dプリンターや竹籠細工で実際に照明として使える2種の「ポートタワーライト」を制作しました。

2022年度には、3年生を中心とするグループで「松蔭祭・ハウジングデザイン展」の企画展示として様々なミニポートタワーモデルをライティングと組み合わせ、未来都市KOBEの夜景のような空間を演出した「KOBEポートタワー・FANTASY」を制作しました。

そして今年2月には日本建築家協会（JIA）近畿支部兵庫地域会との共催でKIITO（デザインクリエイティブセンター神戸）にて、展示と「ミニポートタワーを作ろう！」ワークショップを開催。多くの参加者のみなさんに、学生がサポートして作品作りを楽しんでいただきました（後援：神戸市港湾局）。

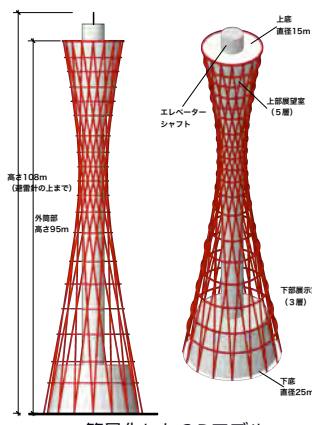
今回の「WIWもの・空間デザイン学生作品展」でも、展示と学生発表をさせていただき運びとなり、より多くの方々に、神戸ポートタワーの形の魅力とデザイン活用の可能性を知っていただければと思っています。

今後も、様々なミニポートタワーが神戸の街を彩り、活気づけるように、展示やワークショップ、地域や企業とコラボしての商品化、公共空間や商業施設等での空間演出に役立てることを目指し、活動を続けていく予定です。

## ■神戸ポートタワーのリサーチ・モデリング (2021~)



リニューアル工事前の外観  
画像出典：神戸公式観光サイト



簡易化した3Dモデル  
建設当初の図面資料をもとに作成

## ■身近なデザインへの活用提案 (2021)

ポートタワーの形を様々なサイズ・素材・工法で、家具や雑貨、照明といった身近なデザインに応用する提案。各自図面と3Dパースで表現しました。



作品例：左からシェルフ・スツール・フラワーベース・計量カップ・オルゴール

## KOBE ポートタワー・FANTASY

### ミニポートタワーとライティングによる空間演出 (2022~)

2022年11月に開催された松蔭祭に向けて制作した一連の作品です。今年2月のKIITOでの展示を経て、今回「WIWもの・空間デザイン学生作品展」に出展。今後も数カ所で展示を予定しています(写真5は松蔭祭での展示)。

#### ①BIG TOWER 3年生のグループ制作 (写真1)

高さ約2m大のミニポートタワー。水道用塩ビ管20φにEP塗装し、シリコンラバーバンドで結束。白く塗装し、内部にクリップライト、フェアリーライトなどを多数設置することで、ポートタワーの曲線美に、光と陰影の豊かな表情を加えて、シンボリックなオブジェとした。

#### ②BE KOBE 3年生のグループ制作 (写真1)

メリケンパークのシンボル"BE KOBE"は、このプロジェクトのコンセプトでもあり、アルファベット型のバルーンで再現し、ライトアップした。

#### ③Night View of KOBE 3年生のグループ制作 (写真2)

竹ひごや紙ストローで作った様々なミニポートタワーを、街並み模型や背景幕と組み合わせ、LEDミニライトやフェアリーライトの光を加えて、未来都市KOBEの夜景のような、幻想的な空間を演出した。

#### ④2種のポートタワーライト

##### ・3Dプリンタータイプ 4年 神崎 真伊 (写真3)

一葉双曲面の形状を踏まえながら、プロポーションをライトとして使いやすい形状にアレンジ。素材は透明タイプレジンを選び、CADで3Dデータを作成。3Dプリントサービスへのデータ入稿により制作した。

##### ・竹かご細工タイプ 4年 崎須賀 瑞歩 (写真4左、右は使用例のパース)

竹という自然素材、伝統技術をポートタワーの造形美と掛け合わせ、住宅のインテリアや神戸の街の様々な場所を彩る提案。伝統的な竹籠細工の手法で、竹工芸専門の職人に指導を受けながら制作した。

#### ⑤ポスター・サインパネル 3年生のグループ制作 (写真6・7)

展示内容に合わせ、神戸ポートタワーをモチーフに、ポスターやプログラムの表紙、サインパネルなどをデザインした。

#### ⑥Photo Booth 1・2年生有志のグループ制作 (写真8)

神戸ポートタワーの立面図をイラスト化して高さ1800mmのボードとし、文字のボードと組み合わせたフォトブース。楽しく撮影できるように、手持ち文字やイラストなど、様々なミニスティックも制作した。



1



2



3



4



5



6



7



8